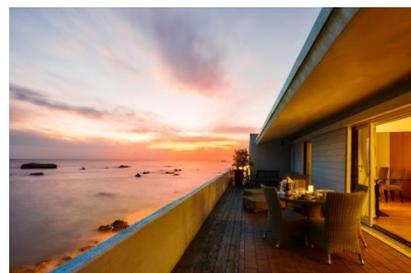


葉山の海に浮かぶ、白亜のバケーションヴィラ 『HAYAMA Funny House』が全面リニューアルオープン

<https://beach.funnyfunny.jp/funnyhouse-hayama/>

株式会社R&Yがプロデュースするバケーションヴィラ『HAYAMA Funny House』は、この度全面リニューアルを終え、3月3日（木）より正式オープンいたしました。



1965年、日本を代表する建築家である吉村順三氏の設計によって建てられた「湘南秋谷の家」。葉山・秋谷海岸の海との一体感を感じるプロポーシオンが美しい白亜の邸宅が、幾人かの著名人に大切に引き継がれながら時を経て、宿泊施設「HAYAMA Funny house」としてオープンしたのは2015年のこと。“ただ、海を眺める”という時間が、かけがえのない贅沢であることをこの上なく感じさせてくれる空間の魅力が口コミで徐々に広がり、これまで多くのお客様にご利用頂いてまいりました。

そしてこの度、歴史的名作と言える建物で過ごす特別なひとときを、これからも長く多くの方に楽しんで頂きたいという想いのもと、全館をフルリニューアルいたしました。まるで葉山の海に浮かんでいるかのような穏やかな眺め、それを心の底から味わうためのアンティーク家具が揃えられたダイニングルーム。さらに、ベッドルームやジャグジーまで、非日常的な時間を彩る全てを新調いたしました。

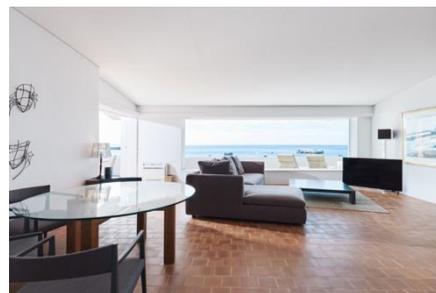
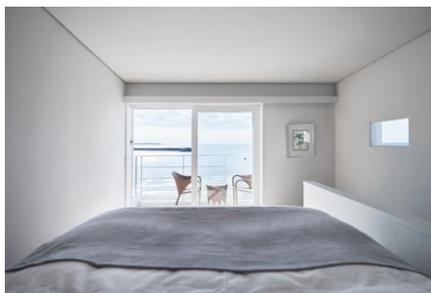
都心から約1時間というアクセス環境において、グループでのご利用はもちろん、お子様連れのご家族や二世帯・三世帯での滞在、ご夫婦やカップルの記念日トリップ、またワーケーションにも最適なバケーションヴィラとして生まれ変わりました。

『HAYAMA Funny House』 施設概要

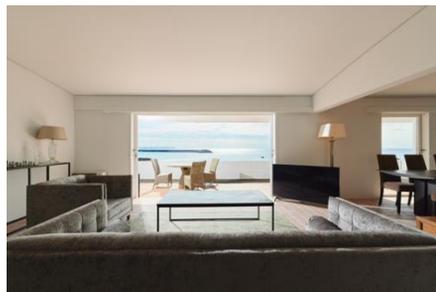
富士山も望めるジャグジー付きのオーシャンフロント全2棟

『HAYAMA Funny House』は、2棟のヴィラからなるバケーションハウスで、いずれの棟からも素晴らしい海の眺めを満喫できる抜群のロケーションを誇ります。天気の良い日には富士山も望めるジャグジーや、広々としたテラスに加えて、歴史的な名建築に相応しいインテリアで、非日常なくつろぎの時間を彩ります。West side Villaは、クイーンベッド1台・布団3組の組み合わせで大人最大5名。South side Villaは、ダブルベッド1台・セミダブルベッド1台・布団3組の組み合わせで大人最大6名が宿泊可能であり、2棟貸切により大人最大11名様での宿泊利用が可能です。

●West side Villa



●South side Villa



春～秋はテラスBBQ、冬はしゃぶしゃぶ、葉山牛と三浦野菜をヴィラで楽しむ夕食

『HAYAMA Funny House』の魅力は、このお部屋の空間そのもの。少しでも長く、ゆっくりとこの空間を楽しんでいただくために、食事もお部屋にご用意いたします。春～秋には、テラスで海を眺めながらお楽しみいただけるBBQ。冬季はダイニングルームでしゃぶしゃぶをご提供。共に、地元の名産である「葉山牛」と「三浦野菜」を取り入れた、ボリューム満点の夕食です。



部屋で調理する時間も特別に、コンドミニウムスタイルの朝食

おいしいパンとソーセージ、ベーコン、卵などをお部屋にご用意。備え付けのキッチンと調理器具を使って頂き、お部屋で簡単に調理していただく形式の朝食です。常連のお客様がよく作られるのはホットサンド。別荘オーナーになった気分で、ホテルや旅館とはまた違った素敵な朝をお迎えください。



『HAYAMA Funny House』 施設概要

“密”も“人目”も避けられるプライベート空間をサポートする「BUTLER」

元々、二つの家族のために設計されている『HAYAMA Funny House』は、“密”も“人目”も避けられる宿泊施設です。そんなプライベート空間での時間を豊かにするのは「BUTLER」の存在。滞在中のご要望にお応えし、お客様の特別なひとときをサポートします。



創作鉄板フレンチが自慢の併設レストラン「Bon restaurant FUNNY'S」

HAYAMA Funny houseに併設するフレンチ鉄板ダイニングとして人気の「Bon restaurant FUNNY'S」は、夕陽でオレンジ色に染まる葉山の海を眺めながら、地元の食材や旬の幸をシンプルに食するという贅沢を提供するレストランです。ロケーションも料理の一部とする、Bon restaurant FUNNY'Sでは、非日常感いっぱいのお食事をお楽しみ頂けます。

* 完全事前予約制



歴史的な名建築に“宿泊”するという唯一の贅沢を

